



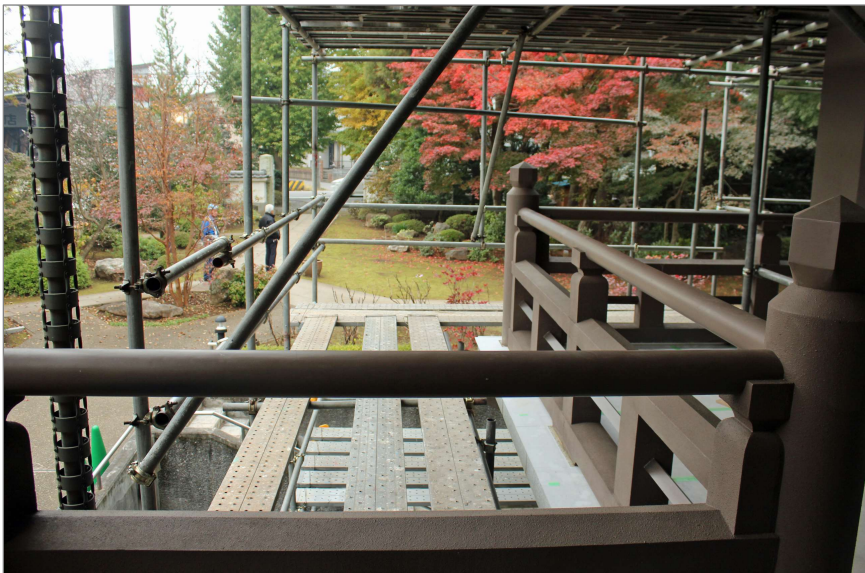
No.140 2017. 12

発行 真言宗豊山派
北田山寶泉寺
所沢市北岩岡130
編集 色摩真了
ホームページアドレス
takaranoizumi.com

本堂の補修・再塗装

10月末から始まった工事も今週末が最後となり、来週に引き渡しを受けることになりました。工事期間中は何かとご不便をおかけしましたが、来年のお正月はきれいな本堂で皆様のご参詣をお迎えすることが出来ます。

ところで本堂落慶は平成10年5月末でしたが、実際は9年末に完成していましたのでちょうど満20年を経過して再塗装となりました。簡単に建て替えることなどは出来ない本堂なので、大事は未然に防ぐという気持ちで20年を過ごしたつもりです。現場の監督さんに次回は何年後？と聞いてみると「また20年後かな」、そのときにはコンクリートの劣化調査が必要とのことでした。



工事中、浜縁(はまえん)から足場越しに前方を望む写真。モミジは紅葉していますが参道入り口のイチョウはまだきれいな緑でした。

『光明』でもおなじみ ★ 諸橋精光師の紙芝居説法 ★

去る12月4日、巢鴨は真性寺阿弥陀堂において、豊山派の僧侶であり絵本作家でもある諸橋精光師の紙芝居を観覧してきました。諸橋師は絵本や紙芝居を通してわかりやすく仏教を伝えているお坊さんで、冊子『光明』の仏教童話でもおな



じみです。終了後の懇親会では童話のもつ力というものを誠実に語っていただき、先生のお人柄にも感銘を受けた次第。いずれ寶泉寺にもお招きしたいと思っていますし、私（住職）自身も紙芝居を用いて何かできたら良いなあと考えています。（より詳しくは facebook のページでどうぞ。「北田山宝泉寺」で検索してください。）

ほとけさまの本だな

その② 『サンタクロースっているんでしょうか？』

特に子ども向けのものを中心に、住職お気に入りの一冊を紹介していく「ほとけさまの本だな」。第2回目はこの季節にぴったり『サンタクロースっているんでしょうか？』（ニューヨーク・サン新聞社説、中村妙子訳、偕成社1977）です。舞台は100年ほど前のニューヨーク。8歳の少女バージニアの「サンタクロースって本当にいるの？」という新聞社への投稿に対し、記者さんが愛と誠実さとロマンを以て答えた実際の新聞記事の書籍化。



文中には「（サンタを信じない）うたぐりやは目に見えるものしか信じません」、「この世の中に、愛や、人への思いやりや、まごころがあるように確かにサンタクロースも存在するのです」などグッとくる言葉が散りばめられていて、物質主義、懐疑主義に警鐘を鳴らす一冊とも称されています。小学生中学年以上のお子さんにお薦め。

中学生社会体験



ここ数年、近所の中学生が授業の一環として体験学習のために当山を訪れています。今年は2校から依頼があり、10月と11月、それぞれ3日間にわたり境内やお堂の掃除にお勤め、座禅、写経、仏具磨き、最後には、まとめの発表（人前でしゃべる練習として）などを体験してもらいました。集めた落ち葉で焼き芋のごほうびもあり、子どもたちはそれなりに喜んでくれているようでした。

寺子屋という言葉が今でも通じるように、かつてお寺は教育の現場でもありました。今回の社会体験受け入れもお寺の大切な役割。これからも様々な分野と連携がとれればと考えています。



第32回 元旦

お経の会

「元旦お経の会」、30 分程度のおつとめと新年のあいさつなど、最後に毎年集合写真を撮っています。本堂が 20 年ならお経の会は何年かなと調べてみますと、昭和 61 年元旦が初回でした。参詣をお待ちいたします。

日時：1 月 1 日 午前 0 時と午前 9 時の 2 回

会場：寶泉寺本堂

- ・本堂の正面の階段を上って直接お上がりください。
- ・念珠やお袈裟をお持ちの方はご持参ください。

年 回 表

平成 3 0 年

一 周 忌	平 成 2 9 年
三 回 忌	平 成 2 8 年
七 回 忌	平 成 2 4 年
十三回忌	平 成 1 8 年
十七回忌	平 成 1 4 年
二十三回忌	平 成 8 年
二十七回忌	平 成 4 年
三十三回忌	昭 和 6 1 年



来年は戌年、「写経」参加者の作品。長く使い込んだ足踏みミシンで刺繍したものです。
「るり洞」飾り棚に掲げてあります。

編 集 後 記

- ・今上陛下のご退位の日程が決まった。るり光を編集しながら昭和の最後を思い出している。陛下のご容態が細かに伝えられ自粛、自粛が広まっていた。当時は 1 月発行だったるり光を編集集中に崩御が伝えられ、後記には「元号も発表になることでしょう」と締めくくったことを記憶している。るり光、24 号だった。
- ・境内のユズが豊作、冬至に向けてお参りの皆さんにどうぞと大師堂において

- おいたら、少しずつお持ちいただいたようだ。今年は初めてこのユズを使ってポン酢を作ってみたら、これがまた美味しくて是非オススメしたい。
- ・20 年後が次回の本堂メンテナンスなら自分の 20 年後はどうだろうとつい思ってしまう。いるのかいないのか、元気かそれとも……。60 才代最後の一年だ。
- ・寶泉寺ご本尊、薬師如来様の御加護あらんことを切にお祈り申し上げます。

Dec. 21. 2017(琴)